

歯科材料3 義歯床材料
一般医療機器 歯科印象トレー用レジン 70832000
松風トレーレジン

【禁忌・禁止】

本材又はメタクリル酸系モノマーに対して発疹、皮膚炎等の過敏症の既往歴のある患者には使用しないこと。

【形状・構造及び原理等】

[成分]

性状	成分
粉	塩化ビニル・酢酸ビニル共重合体、PMMA、着色材、その他
液	MMA、その他

粉の色調: 1色(ピンク)

[原理]

本材は常温重合レジンで、粉液を混合することにより、重合硬化する。

【使用目的又は効果】

各個トレー及び仮床用に用いる。

【使用方法等】

[本材と併用する材料]

- 1) 歯科用硬質石こう: 「キャプストーン DF」
- 2) 石こう分離材: 「松風アルギン酸パニッシュ」

[使用方法]

- 1) トレーに用いる場合は、パラフィンワックスを模型上に圧接して、印象材スペースを確保します。
仮床に用いる場合は、模型に分離材(アルギン酸パニッシュ)を塗布します。
- 2) 付属の計量器で粉と液を計量します。
[粉量計1杯(約14g): 液量計5目盛(約5mL)]
- 3) 混和器に液を入れ、その上に粉を加え良く攪拌し約30秒間練和します。
- 4) 分離材を塗布したガラス板などに練和物を取り出し、2mm程度の厚みに展延します。
- 5) 展延したものを模型中央に置き、薄くならないように辺縁に向けて圧接します。
- 6) 硬化する前に外形線に合わせてトリミングします。トレーに用いる場合は、残ったレジンを柄の形にして接着します。(練和開始後約6分以内)
- 7) 硬化後、松風技工用カーバイドバーや松風ビッグシリコンポイントなどで辺縁を仕上げます。

[使用方法に関する使用上の注意]

- 1) 液は揮発性であるため、使用後、速やかに蓋を閉めること。
- 2) 練和の初期に多少ばさつく感じがあるが、液を追加せずに練り込むように練和すること。
- 3) ポリプロピレン、ポリエチレン以外の材質は本材に侵されたり、接着したりするため、専用の混和器とスペチュラを使用すること。
- 4) 練和作業は、本材との接触による過敏症を防ぐため、プラスチック手袋等を着用すること。作業後は、直ちに石鹼を使用し流水で洗浄後、ハンドクリーム等で湿潤状態を回復すること。
- 5) 室温により操作時間、硬化時間は影響されるため、適宜粉、液の温度及び室温を調整すること。

*** 【使用上の注意】**

[重要な基本的注意]

- * 1) 本材の使用により発疹、湿疹、発赤、潰瘍、腫脹、かゆみ、しづれ等の過敏症が現れた患者には使用を中止し、医師の診察を受けさせること。
- * 2) 本材の使用により発疹、湿疹、発赤、潰瘍、腫脹、かゆみ、しづれ等の過敏症が現れた術者は使用を中止し、医師の診察を受けること。
- 3) 本材又はメタクリル酸系モノマーに対して発疹、皮膚炎等の過敏症の既往歴のある術者は使用しないこと。
- 4) 本材の液成分にはメタクリル酸系モノマーを含んでいるため、蒸気を吸入しないこと。万一、気分が悪くなった場合は、新鮮な空気の場所で暖かくして休憩すること。また、頭痛、めまい、吐き気、呼吸困難等の重篤な症状を伴う場合は、すぐに医師の診察を受けること。
- 5) 本材の液は可燃性であるため、必ず火気を避けて使用すること。
- 6) 本材を使用する際には、適切な換気(1時間当たり数回の換気)がなされている場所で使用すること。
- 7) 本材を用いた硬化物の研磨作業等の際には、粉塵による人体への影響を避けるために、局所吸塵装置、公的機関が認可した防塵マスク等を使用すること。
- * 8) 本材の液又は液と粉の混和物は皮膚に付着させたり、目に入らないよう注意すること。皮膚に付着した場合には、すぐにアルコール綿などで拭った後、流水で洗浄すること。万一目に入った場合には、すぐに大量の流水で洗浄し、眼科医の診察を受けること。

【保管方法及び有効期間等】

[保管方法]

- ・本材は、高温、多湿、直射日光及び火気を避けて室温(1~30°C)、暗所で保管すること。
- ・本材は同一保管庫に大量に保管しないこと。
- ・本材の使用場所及び保管場所には消火装置を備えること。
- ・本材は歯科の従事者以外が触れないように適切に保管・管理すること。

[有効期間]

本材の使用期限は包装に記載のとおり。

[当社データによる]

※(例)  YYYY-MM-DD は→使用期限 YYYY年MM月DD日を示す)

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者 株式会社 松風
住所 〒605-0983
京都市東山区福稲上高松町11
電話番号 075-561-1112